

2023年9月5日

「産学連携による混合バイオ燃料の普及事業」について

東急バス株式会社
東京都市大学
株式会社ユーグレナ

東急バス株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:古川卓、以下「東急バス」、東京都市大学(東京都世田谷区、学長:三木千壽、以下、「東京都市大」)および株式会社ユーグレナ(本社:東京都港区、代表取締役社長:出雲充、以下「ユーグレナ」)は、東京都が公募する「バイオ燃料活用における事業化促進支援事業」の事業者に選定されました。

東京都では、電力のHTT(Ⓜ減らす・Ⓜ創る・Ⓜ蓄める)を推進するとともに、ゼロエミッション東京の実現に向けた対策を進めており、環境負荷の少ないバイオ燃料(バイオディーゼル、SAF等)を活用した車両・船舶・航空機等の事業化に向けた取組を支援する「バイオ燃料活用における事業化促進支援事業」を実施しています。

東京都の同支援事業のもと、東急バス、東京都市大およびユーグレナは産学連携の協働により、バイオ燃料をきっかけに、「環境に関する利用者負担」の在り方を調査することで、環境負荷が少ない公共交通機関の普及に向けた制度を検討していきます。

記

事業名称:産学連携による混合バイオ燃料の普及事業

事業概要:○路線バス約150両のバイオ燃料を活用した運行

○バイオ燃料への関心や環境低負荷への意識調査

○東京都市大学を中心にしたバイオ燃料の内容を織り込んだ環境に関する講座の展開

○環境負荷が少ない公共交通機関の普及に向けた制度の検討

実施期間:2023年9月から2025年3月

以上